

Mercedes-Benz GLS-Class AMG-line 400d X167 (2020y～)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はX167 GLS-Class AMG-line 400dにフロントスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



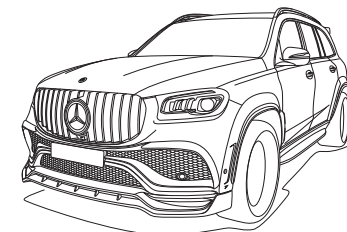
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT SPOILER	フロントスポイラー本体	1
	ダクトネット	1
	M4×15 タッピングビス	4



FRONT SPOILER

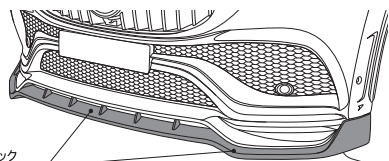
【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両に仮合わせして下さい。(両面テープは使用しないで下さい。)
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 3) 純正バンパー底面の固定部分にスポイラーのビス穴を利用し、車両側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 4) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けて下さい。
- 5) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

作業内容: (5)

※塗り分け位置説明図
デモカーは図の様に
塗り分けております。

グロスブラック

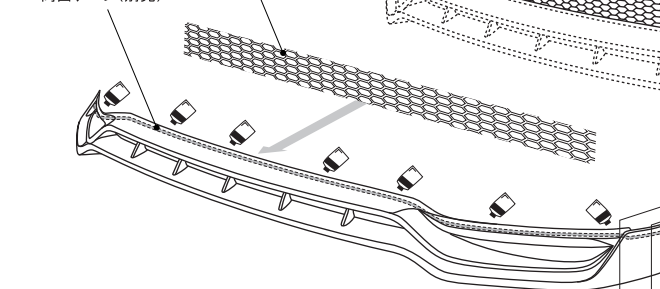


【塗装後作業】

- 6) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 7) スポイラーのダクト部分裏側に付属のダクトネットをコーキングボンド(別売)等で、固定して下さい。
- 8) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

両面テープ(別売) ダクトネット



M4×15 付属タッピングビス
(左右同様)



WALD INTERNATIONAL

株式会社 ヴァルド

〒569-0072 大阪府高槻市京口町10-13 Tel.072-673-3000 (代) Fax.072-673-3003

2023/07

Mercedes-Benz GLS-Class AMG-line 400d X167 (2020y~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はX167 GLS-Class AMG-line 400dにフロントバンパーダクトを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



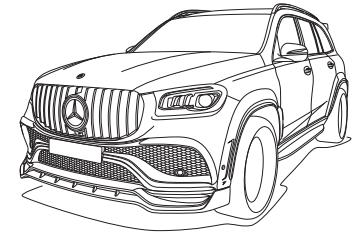
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT BUMPER DUCT	フロントバンパーダクト本体	1
	ダクトネット 2pcs	1set
	プレートホルダー	1



FRONT BUMPER DUCT

【塗装前作業】

- 1) 純正ダクトカバーの加工が必要になりますので車両から純正ダクトカバーを取り外し、カットして下さい。(別紙参照)
- 2) 加工した純正ダクトカバーを車両に取り付け、ダクトネットを付けた状態でスポイラーを車両に仮合わせして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
※センサーカバーは取り付けずに仮合わせして下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) ダクトネットに開いている穴を現車のセンサー位置に合わせて広げて下さい。(別紙参照)
※穴を広げる際、センサーカバーで切り口が隠れる様に調整して下さい。
- 5) センサーカバーを仮合わせし、PTSセンサーの動作確認を行って下さい。
※センサーがなるべく前に出る様にダクトネットを成形して下さい。
- 6) 図を参考に任意で色分けを行って下さい。

【塗装後作業】

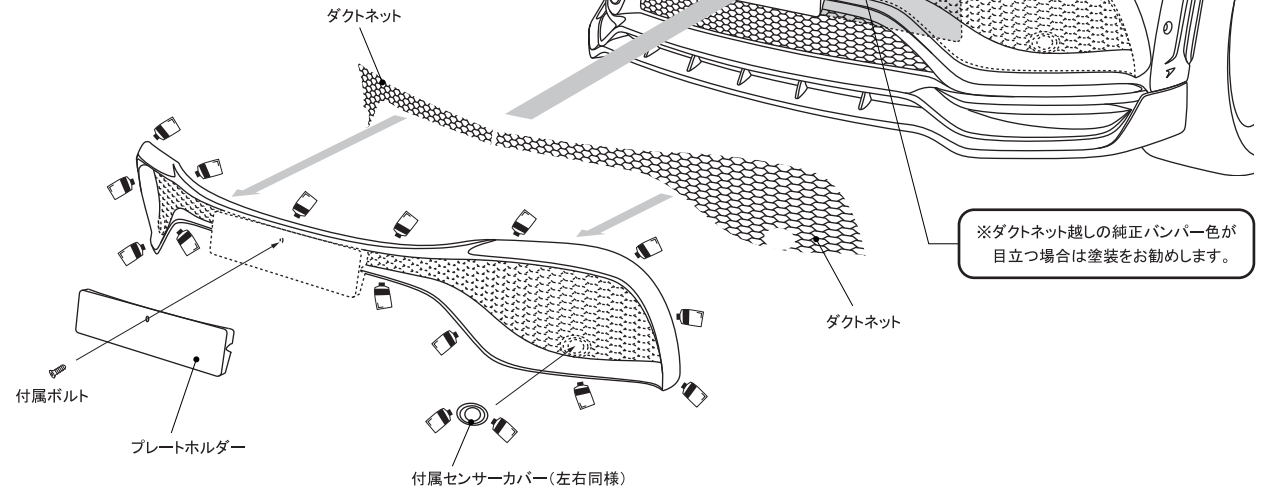
- 7) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 8) スポイラーの開口部裏側に付属のダクトネットを取り付け、コーキングボンド(別売)等で固定して下さい。
- 9) ダクトネットのセンサー穴の位置にセンサーカバーを取り付けて固定して下さい。
※センサーカバーは針金で固定した後、動かない様にコーキングボンド(別売)等で接着して下さい。
- 10) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、コーキングボンド等(別売)で車両に接着して下さい。
- 11) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。
- 12) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

作業内容: (6)

※色分け位置説明図
デモカーは図の様に色分けしております。

マットブラック塗装
ラッピング鏡面



Mercedes-Benz GLS-Class AMG-line 400d X167 (2020y~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はX167 GLS-Class AMG-line 400dにリアスカートを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



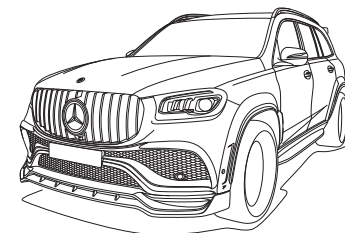
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR SKIRT	リアスカート本体	1
	M4x15 タッピングビス	4
	LEDランプ (固定ビス付)	1
	LEDカバー	1
OPTION PARTS	WALDマフラーカッター	1set



REAR SKIRT

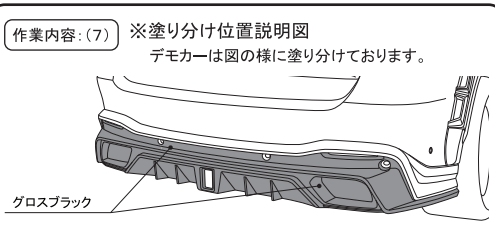
【塗装前作業】

- 1) 純正のサービスマニュアル等に従って、純正メッキパーツ(マフラーカッター含む)を取り外して下さい。
- 2) スпойラーを車両に仮合わせして下さい。(両面テープは使用しないで下さい。)
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
※PTSセンサーの動作確認を行い、センサーがスポイラーに反応する場合はセンサーが正常に動作するよう微調整をして下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 4) 固定部分にスポイラーのビス穴を利用し、車両側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 5) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けて下さい。
- 6) LEDランプの接続に必要な配線作業を行い、必ず点灯確認をして下さい。
※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行ってください。
※車接時にLEDカバーが必要になる場合がありますので保管願います。

【塗装後作業】

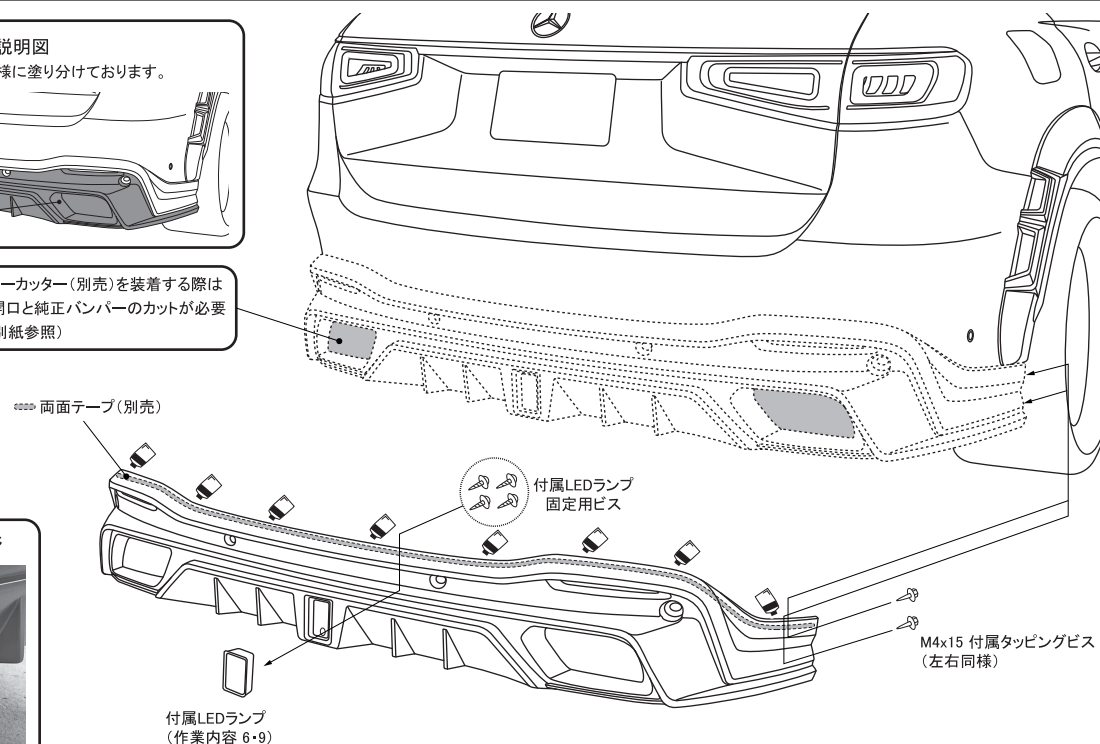
- 8) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 9) 付属のLEDランプをリアスカートに取り付け、配線を接続して下さい。
- 10) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めして下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 11) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 12) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。



※WALD製マフラーカッター(別売)を装着する際はスポイラーの開口と純正バンパーのカットが必要になります。(別紙参照)

※LEDカバー装着イメージ



Mercedes-Benz GLS-Class AMG-line 400d X167 (2020y～)

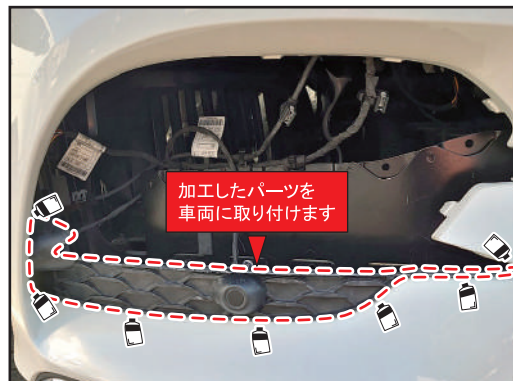
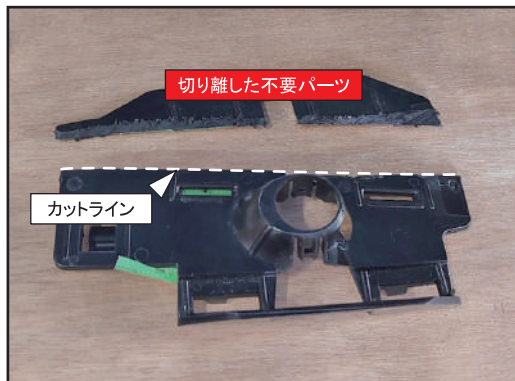
WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

本書はX167 GLS-Class AMG-line 400dにフロントバンパーダクト・WALD製マフラーカッター（オプション）を取り付ける場合に必要な加工作業について記載しております。
取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

■ フロントバンパーダクト 取り付け要領書

フロントバンパーダクトの装着には純正ダクトカバーのカットが必要になります、純正のサービスマニュアル等に従って純正ダクトカバーを取り外して下さい。



取り外したダクトカバーからセンサーを固定するパーツを外し、画像のカットラインを参考にダクトカバーをカットして下さい。

次にセンサーを固定するパーツも画像のカットラインを参考にカットして下さい。
カットしたダクトカバーとセンサーを固定するパーツはコーキングボンド等（別売）で接着し、組み付けて下さい。

加工したパーツを車両に取り付け、コーキングボンド等（別売）で接着して下さい。
スポイラーを仮合わせした際、干渉する部分がありましたら無理に組まずに微調整を行って下さい。

スポイラーに付属のダクトネットのセンサー部分の穴は現車のセンサー位置に合わせて穴を広げて下さい。
※切り口がセンサーカバーで隠れる範囲で調整して下さい。

■ WALD製マフラーカッター 取り付け要領書

オプションのマフラーカッターの装着にはスポイラーの開口と純正バンパーのカットが必要になります。



スポイラーのマフラー出口部分を開口します。
画像のカットラインを参考にスポイラーをカットして下さい。
※注）写真はGLEクーペ用の製品を使用しております。

純正バンパーのマフラー出口部分を一部、カットします。
画像のカットラインを参考にマフラーカッターが干渉しない位置まで調整をしながら純正バンパーをカットして下さい。

マフラーカッター装着完成イメージ

Mercedes-Benz GLS-Class AMG-line 400d X167 (2020y~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はX167 GLS-Class AMG-line 400dにオーバーフェンダーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

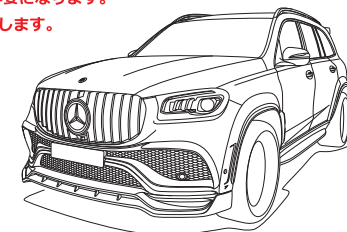
※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
OVER FENDER	オーバーフェンダー本体(前後左右)	1set
	リアドアパネル(左右)	1set
	ダクトネット	4
	M4×15 タッピングビス	18

※本製品の取り付けにより車検証記載の車両寸法から数値が変わりますので構造変更が必要になります。

※ローダウンした場合、タイヤが干渉します。



OVER FENDER

【塗装前作業】

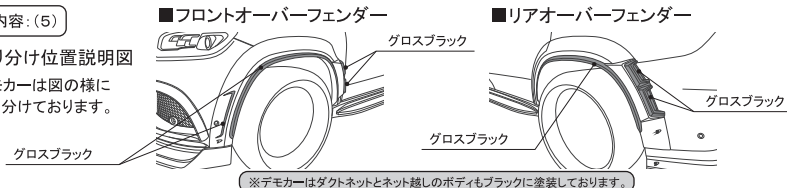
- 1) 図を参考にオーバーフェンダー、リアドアパネルを車両に仮合わせして下さい。
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
※PTSセンサーの動作確認を行い、センサーがスポイラーに反応する場合はセンサーが正常に作動するよう微調整をして下さい。
- 2) フィッティングを確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 3) 固定部分にオーバーフェンダーのビス穴を利用し、車両側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 4) オーバーフェンダーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けて下さい。
- 5) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

【塗装後作業】

- 6) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 7) 付属のダクトネットをオーバーフェンダー裏側から取り付けます。
コーキングボンド(別売)等を使用し、接着して下さい。
※ネットはダクトの形状に合わせてカットして下さい。
- 8) オーバーフェンダー、リアドアパネルをマーキングした取り付け位置に合わせ、コーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

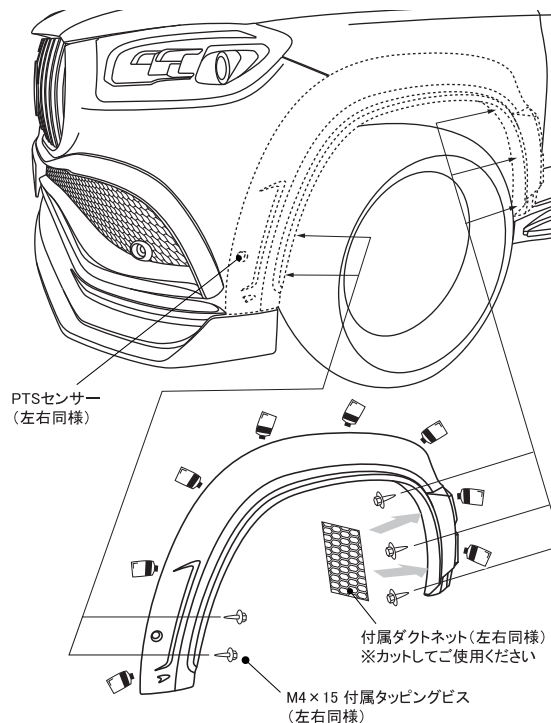
作業内容: (5)

※塗り分け位置説明図
デモカーは図の様に塗り分けております。

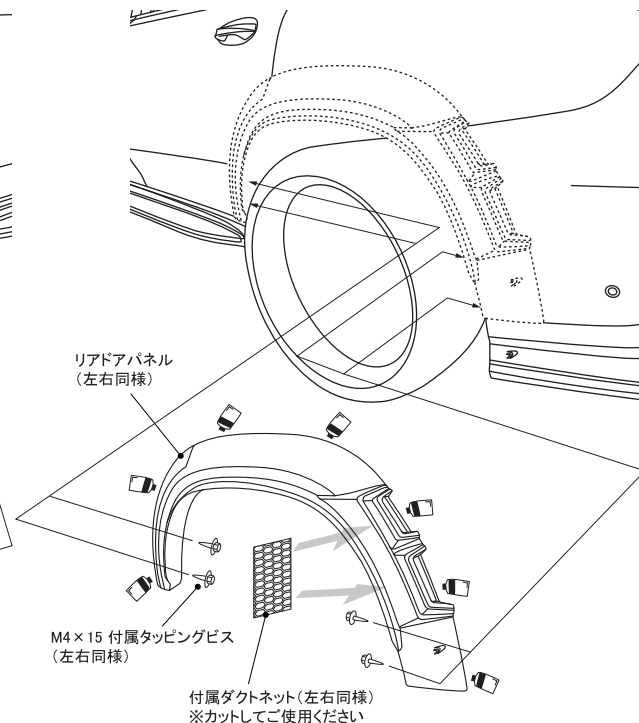


※デモカーはダクトネットとネット越しのボディもブラックに塗装しております。

■フロントオーバーフェンダー



■リアオーバーフェンダー



△注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

Mercedes-Benz GLS-Class AMG-line 400d X167 (2020y~)

WALD SPORTS LINE
BLACK BISON EDITION

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はX167 GLS-Class AMG-line 400dにルーフスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のガタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



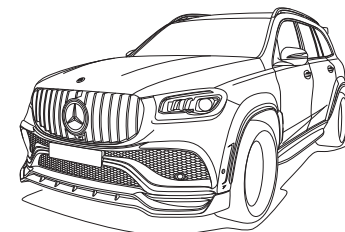
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
ROOF SPOILER	ルーフスポイラー本体	1



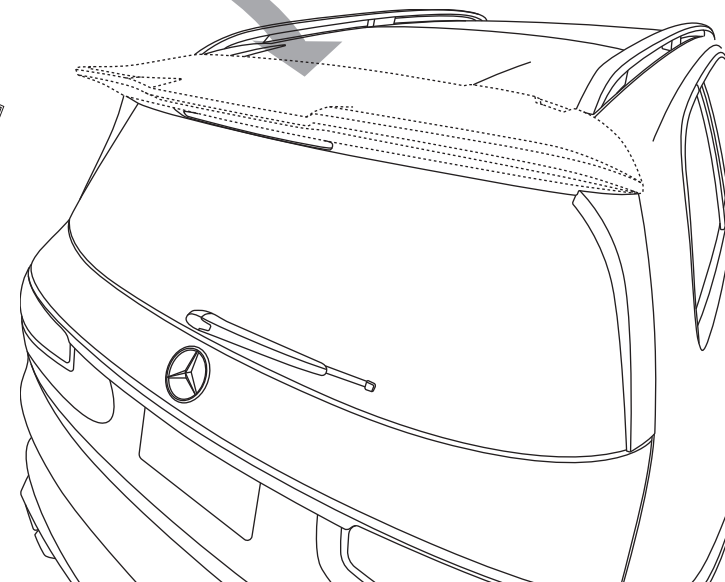
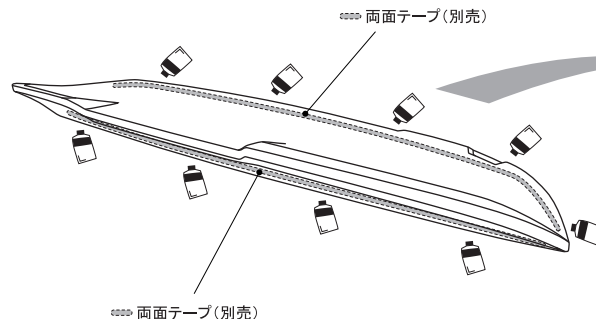
ROOF SPOILER

【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両に仮合わせして下さい。(両面テープは使用しないで下さい。)
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。

【塗装後作業】

- 3) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 4) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着して下さい。
- 5) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。
- 6) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレないように固定しておいて下さい。



△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。